哲学

科目ナンバー　0B131
総合基礎　　選択　　2単位

金成　祐人

1. 授業の概要（ねらい）

「世界は有限か無限か」「世界に目的や意味はあるのか」「人間の世界と動物の世界は同じなのか」等々、あなたが考えたことがあるかもしれない世界に関する問いは、哲学者が考えてきた問いでもあります。本講義では、古くから哲学上の根本問題として扱われてきた「世界」もしくは「自然」をキーワードとして、哲学の歴史に触れながら自分で哲学する仕方を学びます。「世界」ないし「自然」という人間が拠って立つ地盤について考えることを通して、みなさんがあたりまえと思っていたことを問いなおし、これまでよりも深く、別の可能性も考えることができるようにしましょう。

この授業は主に講義形式ですが、教員からの一方的な情報伝達ではなく、ディスカッションの時間を設けると共に、希望者によるプレゼンテーションを行います。

なお、この授業は、総合基礎科目の学修目標2、3に関連します。

2. 授業の到達目標

・学生は、講義で取り上げる哲学者の思想内容を理解し、自分の言葉で説明できる。（知識・理解）
・学生は、論理的・批判的に思考できる。（技能）
・学生は、批判的読解ができる。（技能）
・学生は、プレゼンテーションができる。（技能）

3. 成績評価の方法および基準

・定期試験：80%、講義への積極的な参加（意見を言う、テクストを読む、発表、総括）：20%
・毎回の講義にある考察の時間でフィードバックを行ないます。また、発表についてフィードバックを行ないます。

4. 教科書・参考文献

教科書
LMS 上で講義プリントを配布します。
参考文献
納富信留／檜垣立哉／柏端達也編　『よくわかる哲学・思想』　ミネルヴァ書房、2019年
ISBN: 978-4623084104
『哲学の歴史』全12巻+別巻　中央公論新社、2008年
ルネ・デカルト　山田弘明訳　『方法序説』　ちくま学芸文庫、2010年
ISBN: 978-4480093066
マルクス・ガブリエル　清水一浩訳　『なぜ世界は存在しないのか』　講談社、2018年
ISBN: 978-4062586702
Center for the Study of Language and Information, Stanford University　The Stanford Encyclopedia of Philosophy　https://plato.stanford.edu/

5. 準備学修の内容

・第2～11回：毎回の講義の教材は、前もってLMSに掲載されます。その回の講義内容にある問い（例：世界は有限か無限か）について自分なりに考え（30分）、LMSの教材を使って予習をして講義に臨んでください（30分）。また、事後学修として、試験に向けて講義内容を要約してください（120分）。
・第12・13回：発表希望者は発表準備をしてください（180分）。
・第14回：総括希望者は担当する回の講義内容を要約し、短い考察を用意してください（180分）。

6. その他履修上の注意事項

・後期の「倫理学」とあわせて受講することが望ましいですが、必須条件ではありません。
・本講義では、LMS で資料を配付し、アンケート機能等を使用します。

7. 授業内容

【第1回】　イントロダクション（哲学とは何か）
【第2回】　デカルト（世界の内で確実に存在するものはあるのか）
【第3回】　ライプニッツ（この世界以外に可能な世界はあるのか）
【第4回】　バークリー（世界の内にあるものは知覚されなくとも存在するのか）
【第5回】　カント（世界は有限か無限か）
【第6回】　ショーペンハウアー（世界に目的や意味はあるのか）
【第7回】　フッサール（心は世界にどうつながっているのか）
【第8回】　ハイデガー①（人間と世界はどのような関係にあるのか）
【第9回】　アーレント（世界が維持されていくために何が必要か）
【第10回】　ハイデガー②（人間の世界と動物の世界は同じなのか）
【第11回】　現代の世界論（世界は存在するのかしないのか）
【第12回】　プレゼンテーション①
【第13回】　プレゼンテーション②・総括について
【第14回】　総括
【第15回】　試験とまとめ